＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	千葉のすぎぐりの木の家（震災復興支援住宅）
グループの名称	千葉のすぎぐりの木の家グループ
直近採択グループ番号	04-0037-0221

（グループ代表者）

代表者名	林　和義　代表者印
代表者所属先	株式会社ハヤシ工務店
代表者所在地	千葉県旭市神宮寺2106
代表者電話番号	0479-50-5666

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社ハヤシ工務店
事務局担当者名	大木　彩花　印
事務局郵便番号	289-2714
事務局所在地	千葉県旭市三川12156-1
事務局電話番号	0479-50-5666
事務局FAX	0479-50-5667
事務局担当者E-mail	ohki@lohas-in.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	千葉のすぎぐりの木の家(震災復興支援住宅)
２．グループの名称(必須)	千葉のすぎぐりの木の家グループ
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0037-0221
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	千葉県および近隣の都県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	林　和義
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ハヤシ工務店
８．グループ代表者所在地(必須)	千葉県旭市神宮寺2106
９．グループ代表者電話番号(必須)	0479-50-5666
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ハヤシ工務店
１１．グループ事務局担当者名(必須)	大木　彩花
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	289-2714
１３．グループ事務局所在地(必須)	千葉県旭市三川12156-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0479-50-5666
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0479-50-5667
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	ohki@lohas-in.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
Ⅰ. 原木供給	3	PEFC材は原産地が海外の為取扱業者登録を行ってないが流通業者が発行する出荷証明書により地域材と証明
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	3	
Ⅳ. プレカット	6	
Ⅴ. 設計	4	
Ⅵ. 施工	5	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	ちばの木認証制度	千葉県	ちばの木認証制度	1	国内

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		14	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	13	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限100万円）		15	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	13	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	受注が確実視されている工務店へ優先的に配分。 各社の受注状況を紙面あるいはメールなど記録に残る連絡方法で確認し、受注が進んでいる施工店へ再配分する。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
PEFC材は原産地が海外の為取扱業者登録を行ってないが流通業者が発行する出荷証明書により地域材と証明

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ－ 1	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5-30-13東京原木会館	03-5857-5225
12	Ⅰ－ 2	酒井木材店		298-0224	千葉県夷隅郡大多喜町堀之内224	0470-82-4335
9	Ⅰ－ 4	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8番地22号	028-637-1450
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
13	Ⅱ － 1	協和木材株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5-30-13東京原木会館	03-5857-5225
12	Ⅱ － 2	酒井木材店		298-0224	千葉県夷隅郡大多喜町堀之内224	0470-82-4335
33	Ⅱ － 3	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22-1	0868-28-2111
34	Ⅱ － 5	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
33	Ⅱ － 6	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
9	Ⅱ － 7	株式会社トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67番地	0287-43-8379
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
21	Ⅲ － 8	株式会社エヌ・シー・エヌ		509-1105	岐阜県加茂郡白川町河岐766番地	03-6872-5601
12	Ⅲ － 9	有限会社斉藤材木店		289-2501	千葉県旭市新町1300	0479-63-5226
13	Ⅲ － 10	丸宇木材市売株式会社		136-0071	東京都江東区亀戸6-57-19	03-6904-8141
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
12	Ⅳ － 11	株式会社大三商行 東金工場		283-0826	千葉県東金市丘山台3-3	0475-54-6622
9	Ⅳ － 13	株式会社タツミ 北関東工場		321-2344	栃木県日光市猪倉3588番1号	0288-32-2121
14	Ⅳ － 14	株式会社カナモク		252-0002	神奈川県座間市小松原1丁目22番8号	046-521-4500
12	Ⅳ － 15	株式会社清川		287-0802	千葉県香取市加藤洲951	0478-56-0188
12	Ⅳ － 16	株式会社シー・エス・ランバー		262-0033	千葉県千葉市花見川区幕張本郷1-16-3 相葉ビル	043-213-8810
8	Ⅳ － 17	ポラテック株式会社		306-0606	茨城県坂東市幸田小生田山297-1	0297-35-7100
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ⅴ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
12	Ⅴ － 18	LOHAS-IN二級建築士事務所		289-2714	千葉県旭市三川271412156-1	0479-50-5666	○	
12	Ⅴ － 21	株式会社家工房		276-0023	千葉県八千代市勝田台１－２－３ スモモハウス1階	047-483-6418	○	
12	Ⅴ － 24	小久保一椎建築設計事務所		289-2516	千葉県旭市ロ897	0479-85-7020		○
12	Ⅴ － 25	フジ設計　伊藤哲也		289-1727	千葉県山武郡横芝光町宮川5630-2	0479-84-0686	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							5	○	○
12	Ⅵ - 19	41894	株式会社住屋		292-0044	千葉県木更津市太田４－１－６	0438-22-0158	○	
12	Ⅵ - 20	61536	忠創建設株式会社		285-0858	千葉県佐倉市ユーカリが丘３－２－１－５０１	043-489-0368	○	
12	Ⅵ - 21	61580	株式会社家工房		276-0023	千葉県八千代市勝田台１－２－３ スモモハウス1階	047-483-6418	○	
12	Ⅵ - 22	61565	株式会社コージーライフ		261-0002	千葉県千葉市美浜区新港１１７番地	043-248-7411	○	
12	Ⅵ - 23	61584	株式会社 ハヤシ工務店		289-2524	千葉県旭市神宮寺２１０６	0479-50-5666	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・Ⅵ-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
12	Ⅵ － 19	41894	株式会社住屋	1 戸	2 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
12	Ⅵ － 20	61536	忠創建設株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
12	Ⅵ － 21	61580	株式会社家工房	8 戸	8 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
12	Ⅵ － 22	61565	株式会社コージーライフ	15 戸	14 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	
12	Ⅵ － 23	61584	株式会社 ハヤシ工務店	17 戸	19 戸	9 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	○
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 千葉のすぎぐりの木の家（震災復興支援住宅）	（地域型住宅供給対象地域） 千葉県および近隣の都県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 千葉のすぎぐりの木の家グループ	（結成年） 2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0037-0221	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	平成23年の東日本大震災に踏まえ、地震に強い家を提案する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	耐震性や温熱環境を整え、「安全で安心でき快適な暮らし」が出来る住宅を目指します。 地震に強い家を造るために木質ラーメン構法を採用する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	千葉県は地域性に恵まれ、日光や風など自然エネルギーを有効活用することができる。 南側の軒の出600mm以上のパッシブデザインを推奨する。	○
④ ①～③の背景	近年では、熊本地震、東日本大震災、阪神・淡路大震災という大規模な災害から倒壊しない命を守る住宅、 またライフラインが途絶えたとしても快適性を保てる住宅を目指します。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	「住宅の耐震化が防災・減災になる」との考えに賛同し、 「千葉のすぎぐりの木の家」はこの基本方針を変えない。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造躯体となる柱は、3.5寸以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内で、施工性、耐久性を追求した資材を検討し共同化を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局において、資材などのとりまとめ合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：高耐久の家を維持していくためグループ内で研究会を検討する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：千葉の気候・風土にあった住宅を建築するため、ちばの木を推奨します。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：施工管理技術の免許更新をする事により、最新の技術、知識を取得し施工管理します。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：施工管理技士の統一されて検査による構造検査報告書をもとに、構造安全性能評価を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある →	内容：	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：基礎と構造躯体、金物が原因で住宅の損傷が起きた場合、お客様の住宅を引き渡してから10年間保証します。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		千葉県の森林伐採から流通まで地域活性につながるように、ちばの木を推奨します。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）千葉のすぎぐりの木の家（震災復興支援住宅）	（地域型住宅供給対象地域）千葉県および近隣の都県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）千葉のすぎぐりの木の家グループ	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0037-0221	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：サービス機関は統一しないが、維持管理計画書に基づき蓄積する。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	■ ない　□ ある → 内容：	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	■ ない　□ ある → 内容：	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：長期優良住宅維持保全計画書に準ずる時期に行う。	◎
	②-2 補修の共通ルール	■ ない　□ ある → 内容：	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：事務局から施工業者へ連絡確認する。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：住まい管理についての情報交換を実施。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：	○
	③-3 その他の相談会等の実施	■ ない　□ ある → 内容：	○
	④ 維持管理委員会等の設置	■ ない　□ ある → 内容：	○
	⑤ その他の維持管理の手法	■ ない　□ ある → 内容：	○
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない　■ ある → 内容：万が一、構成員が倒産した際には、他の工務店の紹介制度や近隣の施工業者がその後メンテナンスを引き継ぐ。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない　□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		「千葉のすぎぐりの木の家」を施工した事業者に対し定期点検の実施を呼びかける。	◎

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	■ ない　□ ある → 内容：	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	■ ない　□ ある → 内容：	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない　□ ある → 内容：	○
	③-1 需給計画の策定	□ ない　■ ある → 内容：グループの他業者間で情報を定めにしていく。	◎
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	□ ない　■ ある → 内容：「一次エネルギー消費量計算」の実用性を高め設計力をアップする。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：	○
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15　今年度の参加目標人数　4	◎
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　1　今年度の参加目標人数　3	◎
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：実際に施工する大工など意識向上を計るために職人の参加を促す。	◎
c	① 新たな技術等の導入	■ ない　□ ある → 内容：	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		耐震住宅を広めるため、「耐震100%」へ賛同します。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）千葉のすぎぐりの木の家（震災復興支援住宅）	（地域型住宅供給対象地域）千葉県および近隣の都県	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）千葉のすぎぐりの木の家グループ	（結成年）2012 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0037-0221		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材にPEFC材や、ちばの木、または合法木材を1棟あたり過半以上使用する。 認証材や合法材、単体の使用でも可能とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある →　内容：	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　定期的に在庫量を確認し、グループ内で情報共有化する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　近年では地震などから考えて建築主の耐震に対する意識は向上しており需要として上がってくることが予測される。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　近年和室の需要が少なくなっており、1部屋でも和室を進めていく。	◎
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　障子は断熱性能も高めることが出来る為、和室をすすめることで障子の活用の推進を図る。	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　ちばの木の採用を建築主へ提案する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　日本の伝統的な住まいが備えていた、「深い軒」や縁側などを取り入れたことで「暖かさ」「涼しさ」「明るさ」をデザインしていきます。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　国民一人一人が、我慢を強いられず、豊かさを実感できるような「住まい方」を目指す。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　周囲の街並みに合わせ、緑を折りこみながら提案していく。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災後、災害に強い住宅が求められており、 構造計算された耐震性能の高い安心して住める住宅を進めて参ります。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	「耐震100%キャンペーン」により耐震性能の重要性を広めていきます。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 千葉のすぎぐりの木の家（震災復興支援住宅）	（地域型住宅供給対象地域） 千葉県および近隣の都県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 千葉のすぎぐりの木の家グループ	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0037-0221	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。